

リモートサービスにおける セキュリティの確保

(社)日本画像医療システム工業会
医用画像システム部会
セキュリティ委員会

医療機器におけるリモートサービス

● 画像医療機器

- 画像診断：診療に必要不可欠な存在
- 診療の円滑な運用を確保するためには
- 迅速な修理
 ダウンタイムの大幅短縮が必要
- 壊れないこと
 電子保存3原則の遵守
- 機器の高度化による問題解決に時間がかかる



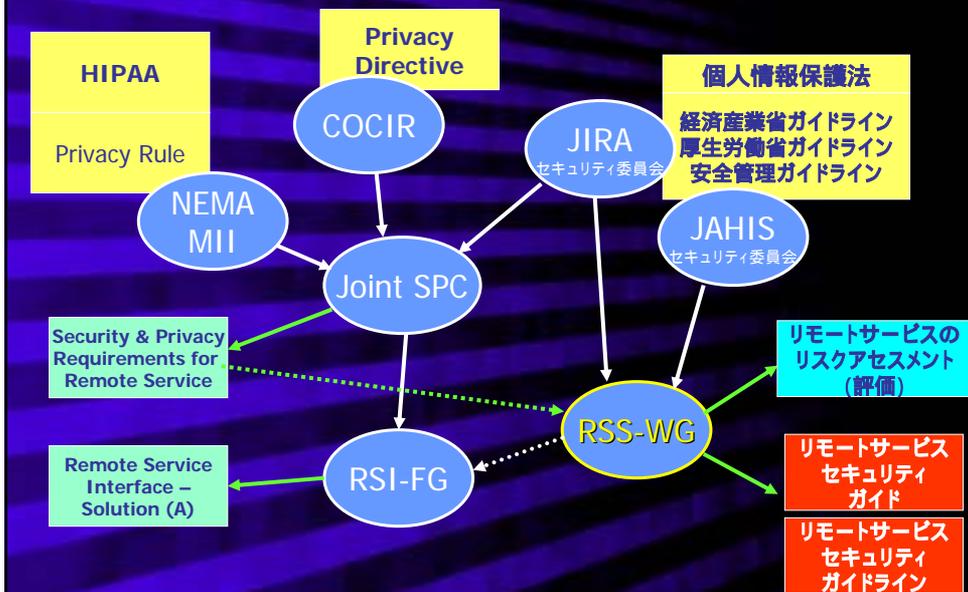
リモートサービスへの期待

医療機器におけるリモートサービス

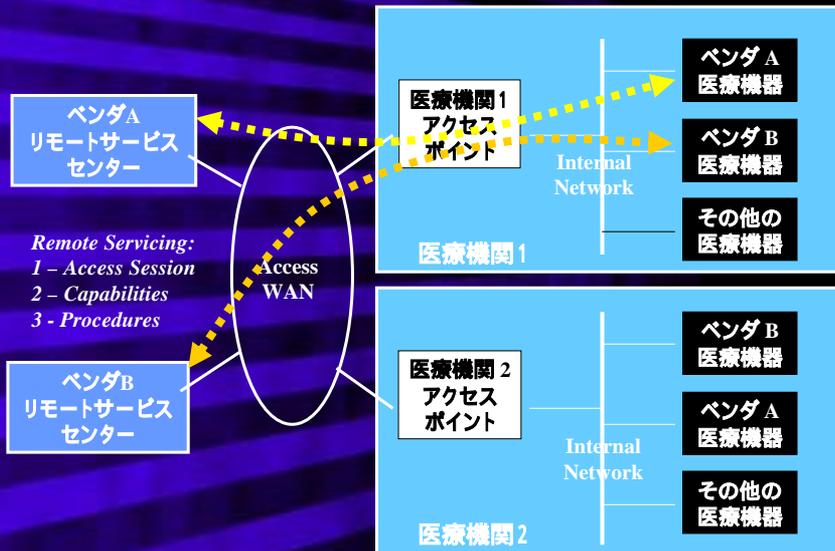
● 医療機関内の医療機器に対し、院外から通信回線を通じてアクセスしサービスを行うこと

- 障害対応
 - 障害状況の情報を収集し解析を行う
- 予防保守
 - 機器の状況をモニタし、障害の兆候を事前に連絡する
- ソフトウェア改訂
 - ソフトウェアのバージョンアップ、バグ修正を行う
- ダウンタイムの大幅短縮
- 障害を予防することが可能
- 保守費用の大幅低減
- 医療施設側の対応も低減

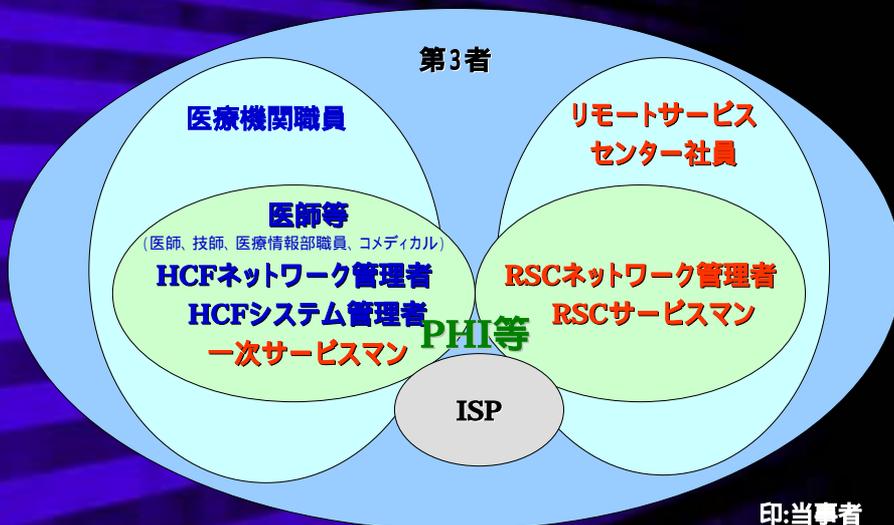
リモートサービスセキュリティの検討



SPC:リモートサービスのガイドライン



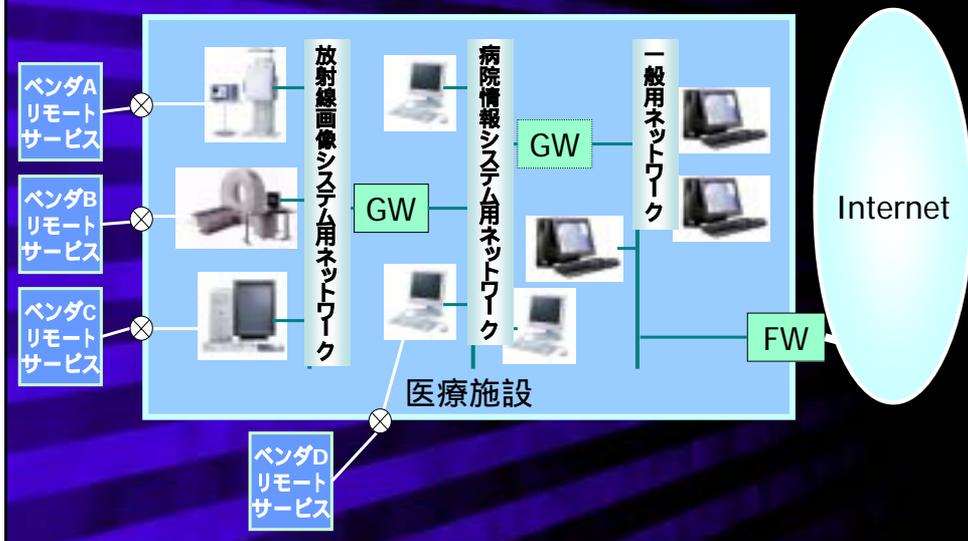
リモートサービスにおけるエンティティの関係



ユースケース例(故障時の対応)



医療機関でのネットワークセキュリティとリモートサービス



セキュアなリモートサービスの構築

● 診療情報に対するセキュリティの確保



リモートサービスセンター、医療施設
共に守るべき情報資産に対して

- ・組織的安全管理措置
- ・物理的安全管理措置
- ・技術的安全管理措置
- ・人的安全管理措置

を行うためのルールが必要

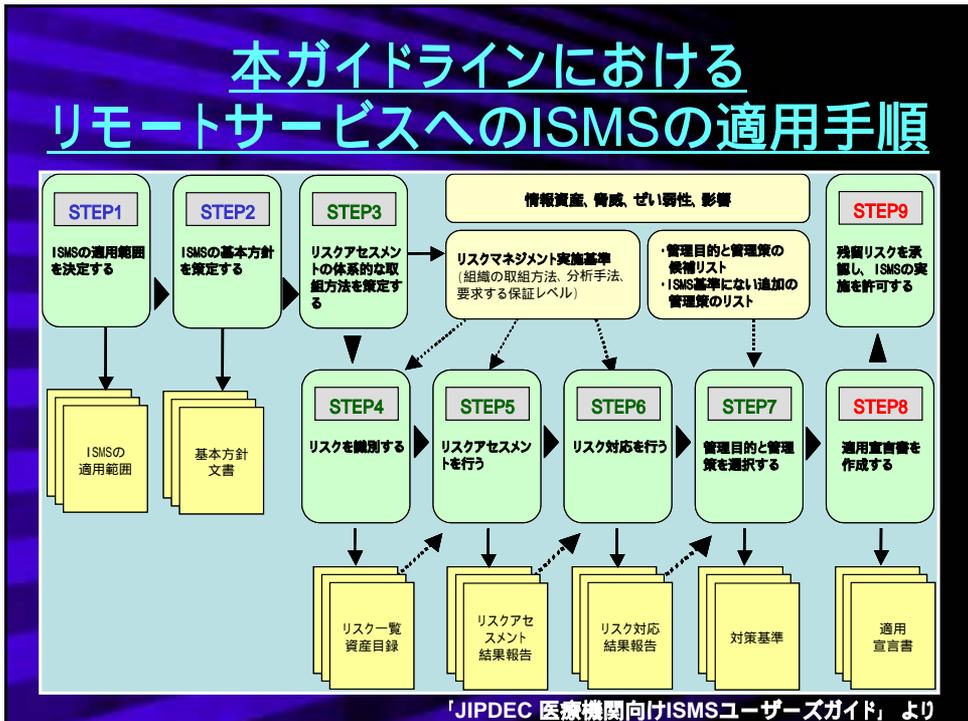
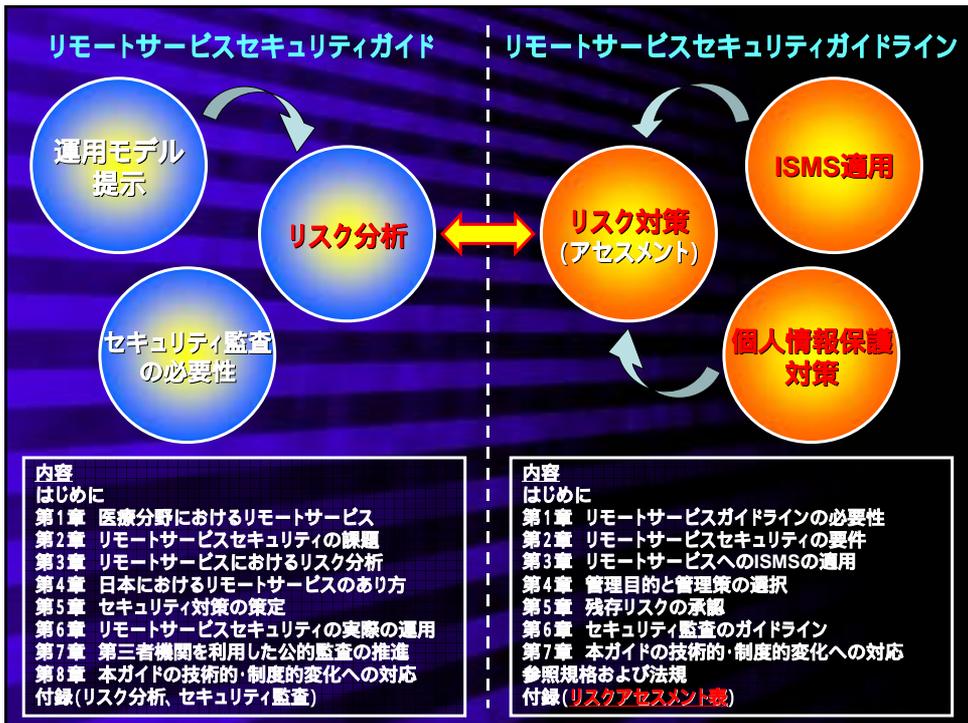
守るべき情報資産は何か？
患者情報等の個人情報
接続する医療機器やそのサイト

総合的な「リスクアセスメント」が必要

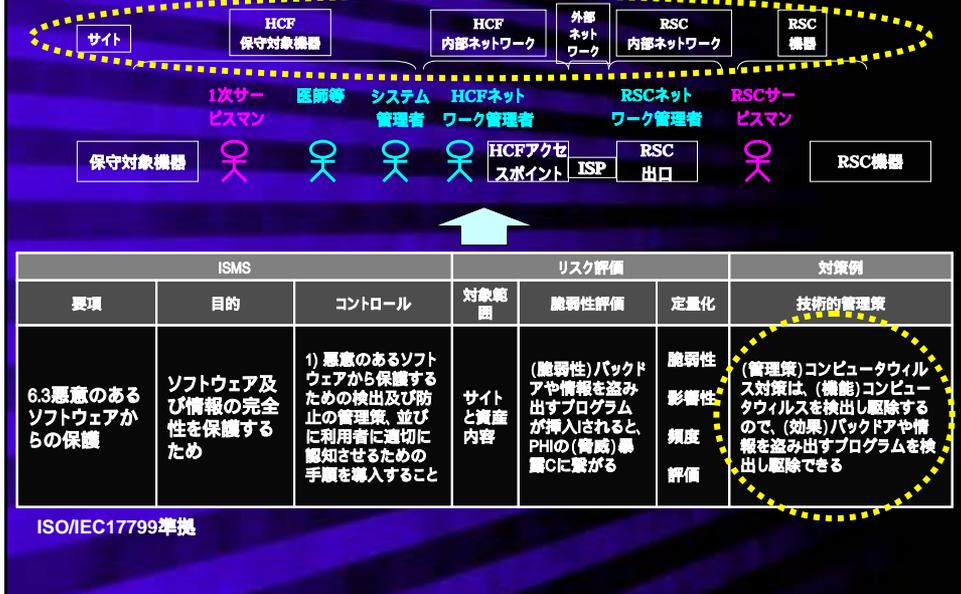
リモートサービスセキュリティガイド 及び

リモートサービスセキュリティガイドライン

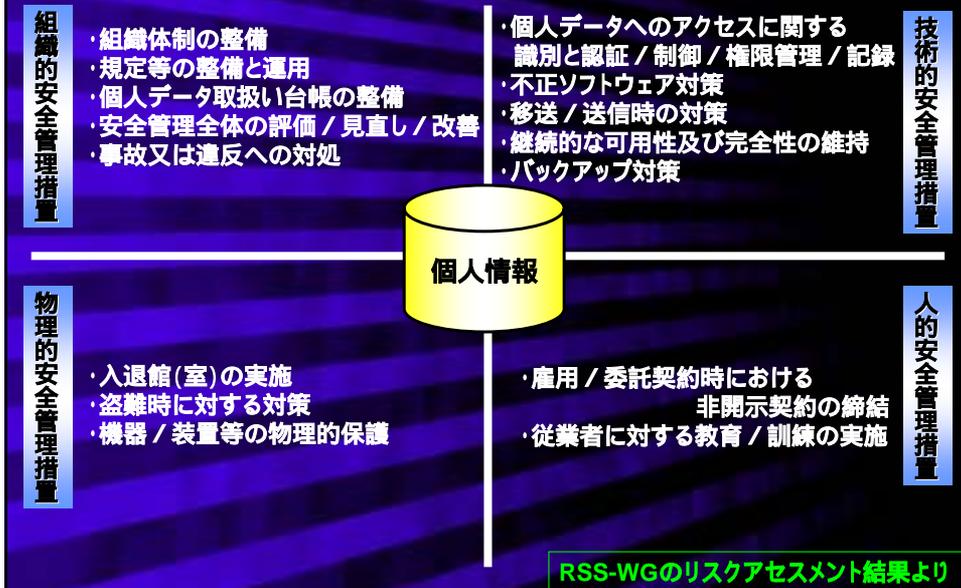
- JIRAとJAHIS(保健医療福祉情報システム工業会)の
両セキュリティ委員会にて共同でRSS-WGを発足し作成
- リモートサービスを行う医療情報システムが対象
- 両工業会のWEBサイトで公開される予定
- <http://www.jira-net.or.jp>
- <http://www.jahis.jp>



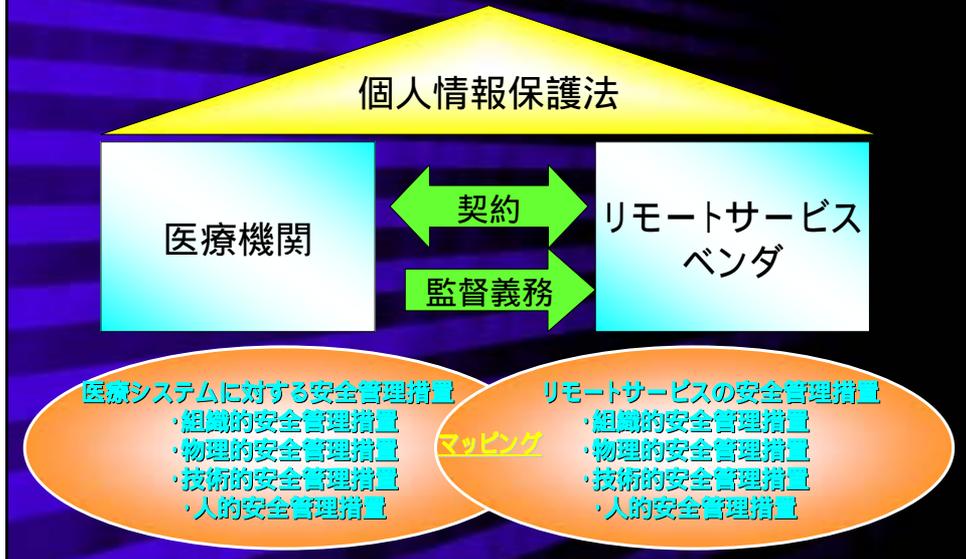
ISMS適用の例



リモートサービスにおける安全管理措置



医療機関とベンダの役割分担



まとめ

- リモートサービスにおけるセキュリティ確保のためのガイドとガイドラインを作成した
 - <http://www.jira-net.or.jp>
 - <http://www.jahis.jp>
- 守るべき情報資産に対しては、サービスを提供するベンダ側の安全管理対策だけでなく、サービスを受ける医療施設側の安全管理対策も重要である
- セキュリティを確保する運用を行うためには、情報セキュリティマネジメントシステムに則った対策を行うことが効果的である